

採用予定官職及び採用理由

場所名：農林水産政策研究所

採用予定官職	研究課題と研究業務内容	採用予定時期等
<p>役職：農林水産政策研究所 研究員</p> <p>官職：農林水産技官</p>	<p>「主要国の農業戦略に関する研究」</p> <p>共通農業政策（CAP）の動向や日EUのEPA交渉への対応など、EUやEU各国における農業・農政に関する情報の収集・分析、農業戦略の研究を行う。具体的には、「主要国の農業戦略に関する研究」の中で、我が国の農業政策立案、国際農業交渉、世界の食料需給に関する情報の入手、に資することに十分留意しつつ、①農業政策・戦略の経緯や背景、②現行の農業政策・戦略と今後の展開、③我が国への影響や政策への示唆、について分析する。</p> <p>また、EU全体のほか構成各国についても交渉対応、国内政策立案対応に即して柔軟に情報収集・分析することが要請される。さらに、主要農業国である英国、ドイツ、スペイン、イタリアのうちの2カ国程度について蓄積した知見を踏まえて業務遂行できることが望まれる。</p>	<p>平成26年4月1日 から 平成29年3月31日 まで（3年間）</p> <p>公募時のキーワード： 1. EU 2. 共通農業政策（CAP） 3. 農業政策 4. 交渉 5. 食料需給</p>
<p>役職：農林水産政策研究所 研究員</p> <p>官職：農林水産技官</p>	<p>「農林漁業の持続的な発展のための食品産業の成長戦略に関する研究」</p> <p>高齢化や就業人口の減少等に直面している農林漁業を持続的に発展させるため、国内農林水産物の主要な供給先であり、輸出を含む海外展開等により新たな発展が期待される食品産業の成長戦略について、産業連関分析等の定量的な分析手法を用いて、マクロ的な視点から分析を行う。</p>	<p>平成26年4月1日 から 平成29年3月31日 まで（3年間）</p> <p>公募時のキーワード： 1. 食品産業 2. 成長戦略 3. 農林漁業の持続的発展 4. 世界の食市場 5. 産業連関分析</p>